

2015 年 4 月 2 日

非血縁者間骨髄採取認定施設
採取責任医師 各位

公益財団法人 日本骨髄バンク
ドナー安全委員会

骨髄採取後、左中殿筋内に血腫を認めた事例について

このたび、骨髄採取後、左中殿筋内に血腫を認めた事例が報告されました。本症例に関して原因は確定していませんが、採取施設からの報告によれば以下のような概要です。

<経過>

Day 0 骨髄採取
Day +2 退 院 (Hb 12.5g/dl, Plt $16.6 \times 10^4 /\mu\text{l}$)
※動くとき採取部位の痛みあり、臀部が少し腫れているとの申告あり。
Day +4 採取部位の痛みが増強。
Day +5 朝から急激に左臀部が腫脹、疼痛悪化。大腿にかけて痺れを認め、歩行困難となる。
採取施設を受診し緊急入院。
Hb 9.8g/dl, Plt $16.1 \times 10^4 /\mu\text{l}$, PT 11.6 秒, APTT 28.8 秒
第XIII因子 47.4% (基準値: 80-130%)
CT 検査所見: 中殿筋内部に仮性動脈瘤を認め、左臀部から大腿部にかけて血腫の疑い。
治療: フィブログロミン P 24ml/日 最大 5 日間投与予定
Day +6 Hb 8.5g/dl

<原因と対応>

採取施設としては、中殿筋内の動脈を損傷した可能性を考え、止血困難な場合には動脈塞栓術の施行を考慮している。

原因については引き続き検討しますが、穿刺に伴う合併症であり、改めて穿刺手技の確認と採取後の穿刺部位の注意深い観察を各施設にてお願いいたします。

以上

■本件に関する問い合わせ先 : 日本骨髄バンク ドナーコーディネート部

担当: 折原 橋下

TEL03-5280-2200/FAX03-5283-5629